

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。) ※うす黄色のマスは今回掲載分の意見	意見掲載日
引佐	19	高収益作物として飲食店向けに販売できる葉物野菜や果物を少量多品種にて栽培していきたいと考えている。既存施設を利用してハウスでの栽培をしたい。支援いただければ助かります。	R3.1.25
引佐	19	現在は70歳代1名、80歳代2名で耕作しているが、収支が厳しい。若手を入れて多くの野菜などを栽培したいと考えている。	R3.1.25
引佐	19	中山間地域で高齢者となってきた今、畔の管理に困るようになってきた。	R3.1.25
引佐	19	水田、果樹と耕作放棄地が場所の悪いところから少しずつ増えている。	R3.1.25
引佐	19	空き家、耕作放棄地が増加している。	R3.1.25
引佐	19	除草剤の多用、防草シート、ひも状草刈り機の使用により法面の弱体化、土壌流出、落石等が多く見られる。	R3.1.25
引佐	19	林地の作業道開設により、大雨の時の土砂流出など、水害に及ぶ危険性がある。	R3.1.25
引佐	19	10年後の未来予想図を作ってほしい。【実施者】農業委員会、認定協、有力農業者【作成単位】自治区単位【内容】農地を区分ごとに着色(10年後荒廃するエリアは赤、耕作できるエリアは青色、基盤整備等、環境を変えれば耕作可能なエリアは黄色)	R3.1.25
引佐	19	現況の町単位の1枚地図を見てもよくわからない。農家は自分の知らない地域の耕作、荒廃状況がよくわからない。	R3.1.25
引佐	19	地元の農業者が抱いている未来予想を地図に落とすことで見える化し、後継者に渡すことが非常に重要だと思います。やる気のある後継者は、その未来予想図を基に、大規模基盤整備等の構想を考えることに活用する。構想を立てられる後継者に支援をする	R3.1.25
引佐	19	未来予想図ができれば、後継者にその情報を公開し、構想を立てられる後継者を募集してほしい。構想を立てた後継者には支援チームを派遣してほしい。	R3.1.25
引佐	19	集落経営のやり方を学ぶ機会を作り、今後の経営体制に選択の自由を与えてほしい。現状は法人化か家族経営かの二択になっている。ここに集落営農という選択肢を追加して、地域の実情にあった経営体制を選べる機会が必要。	R3.1.25
引佐	19	集落経営を行う場合、チームビルディングの勉強が必要になる。理念共有やビジョン共有、心的安全性等の指導の機会も必要となると思います。	R3.1.25
引佐	19	単位面積の少ない優良園地で、高齢化や担い手不足により将来耕作放棄地になりえる農地の集積をしたい。	R3.1.25
引佐	19	後継者がいる割合が高いのは意外だった。	R3.1.25
引佐	19	担い手以外の農地も多く、高齢化により施設などに入居しているなど知らないうちに条件がよい農地でもそのまま放置されている。高齢者が元気なうちに農地を貸してもらえるように話をしたいがなかなか言えない場合が多い。	R3.1.25
引佐	19	リタイアされる前に管理できる人にスムーズにバトンを渡せる仕組みがあれば荒れる前に借りられると思う。	R3.1.25
引佐	19	リタイアする際、農地と同時に農機なども貸し出されるような流れができてくれればありがたい。	R3.1.25
引佐	19	田舎になればなるほど他人に貸し出すことを嫌がる人もいて貸したい農地はなかなか出てこないように思う。	R3.1.25
引佐	19	担い手以外でも管理ができなくなり荒れる前にスムーズに貸し出すのが理想だと思ってもらえるような流れを作りたい。	R3.1.25
引佐	19	借りた農地へ車で入れない場所が多い。農道の整備を行ってほしい。	R3.1.8
引佐	19	規模拡大したいが拡大、集積が進まない。	R3.1.8
引佐	19	保有しているほ場の筆数が多く管理しにくいのでまとめることができないか。	R3.1.8
引佐	19	鳥獣被害への防護、救済体制が必要	R3.1.8
引佐	19	高齢化により不足する作業労働力の補助体制が必要	R3.1.8
引佐	19	気候などにより出荷基準を下回る作物の救済体制が必要	R3.1.8
引佐	19	高温・水不足による収量減少、長雨、ヒョウによる病気被害などの品質低下対策が必要	R3.1.8
引佐	19	小規模経営、B級作物の販売、現金化体制が必要	R3.1.8
引佐	19	後継者が少ない。若者	R2.12.21
引佐	19	面積が小さい、水田	R2.12.21
引佐	19	中間地	R2.12.21
引佐	19	お金が儲かる農業に	R2.12.21
引佐	19	引佐地区で30ha	R2.12.21
引佐	19	自治区別の農業状況のマップを作って可視化(もう少し分かりやすいものを)	R2.12.21
引佐	19	営農をやめる予備軍がやめた場合の未来予想図も作って欲しい	R2.12.21
引佐	19	後継者に未来の経営をどうしたいか考える場を作って欲しい	R2.12.21
引佐	19	零細農家が入ったデータか？	R2.12.21
引佐	19	引佐は小規模農業、良い所を借りたい⇔変な所は嫌	R2.12.21
引佐	19	労働力を課題にしている人が多い。団地集約に関心が高い	R2.12.21
引佐	19	担い手外面積が多い	R2.12.21
引佐	19	畑の拡大希望者が多い事は喜ばしいが、現実には希望農地は優良農地で難しいところがある	R2.12.21
引佐	19	引佐町は中山間地が多く、いい農地が少なく難しい	R2.12.21

引佐	19	効率的営農、労働力が課題→人がいない。斜面が多い	R2.12.21
引佐	19	営農をやめる予備軍がやめた場合の未来予想図(戦略)を作って欲しい	R2.12.21
引佐	19	悪い所が残っている	R2.12.21
引佐	19	大規模水田の開墾	R2.12.21
引佐	19	担い手耕作地 田7%、畑13% まだ低い	R2.12.21
引佐	19	露地果樹営農が多い	R2.12.21
引佐	19	労働力を課題に上げている農家が多い	R2.12.21
引佐	19	耕作地集約に関心が高い	R2.12.21
引佐	19	後継者課題18名⇔後継者いる92%	R2.12.21
引佐	19	担い手以外の耕作面積が多い。放棄地が少ない？	R2.12.21
引佐	19	効率的営農・労働力が課題→人がいない？斜面が多いから？	R2.12.21
引佐	19	畑の拡大希望農家が多い。(水田より)	R2.12.21
引佐	19	もう少し目で見て分かりやすい地図が必要	R2.12.21
引佐	19	69才以下で70才以上の後継者がいる→本当？69才以下で後継者がいない人もいる	R2.12.21
引佐	19	貸したいと出てくる畑は条件が悪い→荒れる。斜面、面積が小さい	R2.12.21
引佐	19	小さな水田→あぜを取って、大きな1枚にすれば拡大しやすい	R2.12.21
引佐	19	生かす農地、手を入れて生かす農地、山に戻す農地	R2.12.21
引佐	19	斜面でも効率よく作業できる農地づくり	R2.12.21
引佐	19	畑の場合は条件が悪い農地がでてくる(残る)	R2.12.21
引佐	19	基盤整備(投資)が必要	R2.12.21
引佐	19	農地戦略が大事	R2.12.21
引佐	19	後継者不足はもっとあるはず	R2.12.21
引佐	19	優良農地を守っていく	R2.12.21
引佐	19	リタイア予定農地の発掘	R2.12.21